



工事前の様子



現在の様子

古河中等教育学校多目的教室棟他増築工事

●建築地/茨城県古河市 ●担当/池田・中村

8月末に着工した現場は、現在基礎工事が順調に進行中です。なにかと話題の杭工事も無事完了しました。杭工事に先立って一度敷地はまっさらな状態になりますが、広くなった敷地を見渡すと、いよいよここに建つのかと、とてもわくわくします。特に今回の建物は昇降口の前という複雑な場所に建てられるため、整地を行う前後で大きく場所の印象が変わりました。様々な動線が交差する場所だからこそ、それらの影響から生まれる建物の形も本計画の魅力のひとつです。この広くなった敷地が狭く感じるくらい、多くの生徒たちにぎわうことを今から楽しみにしています。

その他の進行中物件

都和アパート14号棟建設工事監理
中根小学校B校舎、他2件(耐震補強等工事監理)
神栖市内中学校(2校)体育館等(非構造部材耐震化工事設計)

現在進行中の弊社設計物件の一部をご紹介します。



増打柱・梁のコンクリート打設中です

鹿島港湾事務所庁舎耐震補強工事監理

●建築地/茨城県神栖市 ●担当/亀田

場所は鹿島港臨海部に位置したところです。工事概要としては、築40年の既存RC造建物の耐震補強です。在来鉄骨ブレースを外側に10構面取り付け補強します。運営しながらの工事となるため鉄骨ブレースを外付けとしていますが、当該建物の場所が臨海地域となることから、潮風の影響による鉄骨の錆・腐食が通常の地域より著しく進行します。それ故今回は鉄骨ブレースに溶融亜鉛メッキ処理を行い、更にその上から耐候性塗料で仕上げることで鉄骨部分の錆・腐食対策としています。

現在の工事順調に進行し、完了予定は今年度末ごろです。

高萩市民球場(消防設備設計)
おおくぼ保育園園舎改築設計
那珂市立中学校(6校)定期報告
〇様邸(新築工事監理) T様邸(車庫増築設計)

設計事務所の建築顧問サービス

3か月限定
トライアル
価格にて
ご案内中

建築顧問サービスとは？

エイプラス・デザインの建築士が建築に関わるトラブルに迅速に対応し、施設管理者の皆様をサポートします。

サービス内容

- 1.建物修理の手配 (建物のトラブルに迅速に対応)
- 2.建物修理費の見積もりチェック (見積もりの内容が適正かどうかチェック)
- 3.建築に関するその他アドバイス (土地探し、補助金、定期検査など)
- 4.修繕計画の作成 (修繕費の予算化を可能にする※オプション別料金)

建物修理の手配、修理費の見積もりチェック、その他建築に関する様々なアドバイスをいたします。見積もりチェックや価格交渉を行い、月々の修繕費が圧縮されます。中長期修繕計画を作成し、長期的な施設管理にかかるコストを事前に把握することができます。エイプラス・デザインの建築士が施設管理者の皆様をサポートし続けます。

通常12万/月のところ、トライアル価格5万円/月(3か月限定)にてご提供中です。

まずはご相談くださいませ。

フリーダイヤル：0120-65-6556

「原価でつくる家」セミナー開催中

Seminar

家づくりを設計事務所に依頼すると、価格が高くなると思っていませんか。実は逆です。私たちがご提案する『オープンシステム』とは、依頼主と建築家と職人の最小単位でチームを組み、「原価」がキーワードの画期的な仕組み！つまり、経済的に楽しみながらユニークな家づくりが可能なのです。

オープンシステムで家づくりはより安く、楽しく、思入れ深く。一級建築士たちが、あなたの家づくりに関するご相談に応じますので、お気軽にご参加ください。

お申し込みは、
フリーダイヤル：0120-65-6556
またはQRコードから



新人紹介

はじめまして、新入社員の鈴木崇也と申します。建築設計を通して、素敵な楽しい街づくりに貢献できればと思っています。まだまだ経験不足ではありますが、皆様のお役に立てよう努力していきますので、どうぞ宜しくお願いいたします。



【個別相談受付中】お問い合わせは 株式会社エイプラス・デザインまで



株式会社 エイプラス・デザイン
一級建築士事務所

0120-65-6556

【水戸事務所】〒310-0021 茨城県水戸市南町1-3-23 カナザワビル3F

Tel.029-227-3361 Fax.029-302-2793

〒305-0047

茨城県つくば市千現2-1-6 つくば研究支援センターA-4
Tel.029-875-5595 Fax.029-856-5596

<http://www.aplus-design.jp/>



1/500の水戸の地形模型の上に建物を作り
みんなでまちづくりを体験するワークショップ。
第4回目となる水戸まちなかフェスにて。

株式会社エイプラス・デザイン 一級建築士事務所

謹んで新年のご挨拶を申し上げます

株式会社エイプラス・デザイン
代表取締役 佐藤 昌樹



明けましておめでとうございます。

旧年中は格別のご厚情を賜り、誠にありがとうございました。

新国立競技場のドタバタや、横浜のマンションの杭データ偽装問題など、なにかとお騒がせな建築業界でしたが、弊社では大きな問題もなく、おかげさまで、順調な一年を過ごすことができました。

今ちょっと頭を悩ませているのは、建設費の高騰です。すぐに収まるかと思ったのですが、全然修練する気配を見せず、どうやら東京オリンピックまでは、高水準が続くそうです。業界的には景気が良くても良いのですが、設計する立場では、予算と設計内容を整合させるのに、日夜取り組んでいます。お客様のご希望の規模にはどうしてもできなかつ

たり、泣く泣くグレードダウンをお勧めするしかなかったりと、残念なことになってしまいがちです。

そんな中でも、なんとか少しでもお客様に喜んでいただこうと、スタッフ一同頑張っております。

水戸・つくばの2拠点で活動するようになって、2年ちょっと経ちました。おかげさまでどちらの事務所も少しずつ大きくなってまいりました。春には、また新卒の新しいメンバーが加わる予定です。さらにフレッシュになるエイプラス・デザインを引き続きご愛顧いただきますよう、よろしくお願いいたします。

末筆となりましたが、皆様のますますのご健勝とご発展をお祈り申し上げます。

Y様邸

- 建築地/茨城県水戸市
- 構造・規模/木造平屋建て
- 竣工年月/2015年11月
- 延床面積/146.83㎡
- 担当/友常

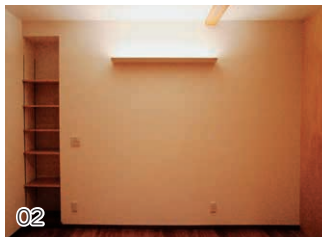
国道51号線を大洗に向う途中、海の気配を感じるひらけた農地を望む集落の一角に、敷地の広さを生かして計画した平屋の住宅です。

外部に面する窓は、防犯面から小さく切り、庭越しに遠くまで続くの農地を望む中庭側を囲うように大きな開口として、外のリビングまで続く天井の高い、解放感のあるLDKを家の中心に配置する事で、いつもお忙しいご家族が、のんびりと過ごせる空間となりました。

またどの部屋にいても、中庭を通して気配を感じる事ができます。

寝室と呼ぶにはだいぶ大きな部屋の北側全面、総延長約7mに、本好きのご夫妻のご希望により、本棚の壁ができました。

01 家族が集うLDKには、思い出の家の梁を3本移して渡しました。
02 ドイツ漆喰で壁・天井を仕上げた寝室は、落ち着いた低めの天井としました。03 図書館のように本がたっぷり収納できる本棚の壁。



A様邸

- 建築地/茨城県牛久市
- 構造・規模/木造2階建
- 竣工年月/2015年10月
- 延床面積/142.56㎡
- 担当/佐藤・宮本

近年発展著しい牛久市ひたち野地区に建てられた住宅です。駅や商業施設が隣接し、また緑も多く住環境に恵まれた立地です。

外壁はお施主様こだわりのタイル貼りで仕上げて、同系色のタイルや天然石で門扉・アプローチを合わせたことで、統一感のある外観となりました。タイル仕上げるテラスは、鳥のさえずりを温かい木漏れ日の中で聞くことができる空間となっています。

内部も、お施主様のこだわりが随所にみられます。調湿機能付きタイルやオーダー家具などが効果的に配置されており、機能性と高級感が共演しています。

オーダーキッチンやエネファーム・温水床暖房や環流機能付空調機など充実の設備を採用しました。

御施主様のこだわりの詰まった美しい住宅が完成しました。

その他の業務完了物件

- (仮称) 種村デイサービス新築(設計)
- 三和地域交流センター解体(実施設計)
- 常総市内小学校(6校)校舎空調整備実施設計
- 高萩市民球場耐震補強・改修(実施設計)、不動産調査報告書作成
- 豊浦小学校校舎耐震診断

日本建築家協会茨城地域会主催ワークショップ「水戸のまちをつくっちゃおう」



開催日 2015年10月25日(日) 第4回水戸まちなかフェスティバル

「水戸の魅力を発信し、まちを元気づけるイベント」としてすっかり定着した水戸まちなかフェスティバルが開催され、今年も日本建築家協会茨城地域会のメンバーで出展しました。巨大な水戸中心部の地図に子どもたちが作った建築模型を配置し、新しい水戸を創ってしまおう！というワークショップです。

建築やまちづくりへの興味をもっていただきたいとの思いで毎回開催しておりますが、今年も400名以上の児童が参加し、大好評のうちに無事終了しました。

爽やかな秋空の下、子どもたちの自由な発想でにぎやかな水戸のまちが誕生しました。

お客様の声

「こうしたい」がそれ以上になった 終の住処づくり。

これまで住んでいた家は、終の住処にするつもりで大手のハウスメーカーに頼んで建てたもので、42坪ほどある重厚な雰囲気の良い家だったのですが、震災で少しいたんでしまいました。加えて、私が古い人間のせいか、とにかく物が捨てられなくて。

地震の影響もあって家の中に物が散乱するなか、気分がふさぎ込み「もうこの家に住んでられない」という気持ちが日に日に強くなっていきました。

もしも自分に何かあったときに、これでは子どもたちに迷惑がかかる。そして何より自分自身がふさぎこんだまま、やりたいこともやらずに時間が過ぎていってしまう。

お金はかかるけれど、最後にもう一度がんばってみよう、自分のための終活をはじめようと思ったのが、家を建て直そうと思ったきっかけです。

設計については、最初に私の希望をまとめてお伝えして、あとは基本的に全部おまかせしました。

私もものづくりの仕事に関わっているのでわかるのですが、まずは携わる人たちが気持ちよく仕事をしてくれないといいものってできないんですね。その意味でも、最初にこちらの要望をはっきりと伝えておくことは重要です。で、もし途中で気持ちが変わったら、そのときは変えられるかどうかを聞けばいい。正直、素人が途中の細かいことに口を出しても、いいものはできないと思いますよ。「最終的にこうなるようにしてほしい」という希望をはっきり伝えることがいちばん。

私は終始そのスタンスで通しました。そして、それで大正解でした。だってね、建築士に頼む家ってほんとにすごいんですよ。こうしたいっていったら、本当にそのとおりになるんです。いえ、もっと正しくいうと、私のこうしてほしいという要望に、佐藤さんの知識と技術が想像以上のかたちで応えてくれたっていう感じですね。それはもう驚きの連続でした。

ちなみに、佐藤さんに伝えた私の要望は次の4つです。

1.できる限りお掃除しなくていい家(可能な限りフラットな家)

★ ベトナム紀行

記：佐藤 昌樹

11月にベトナムに行ってきました。目的は、外国人人材の可能性をさぐる視察です。現地の大小設計事務所、国立大学、技術専門学校、日本語学校、国営人材派遣会社、ゼネコンなどなど、様々なところを見てまいりました。今まで、中国、インドネシアなどを訪れて同じような視察をしてまいりましたが、今回のベトナムが最も可能性があるように感じました。数年後には、弊社に何人かベトナム人が働いているかもしれません。

ベトナムのハノイに行ったのですが、まあ、暑いのは最初から分かっていたので、驚きませんでした。埃っぽいのはちょっと参ってしまいました。すっかりのどをやられてしまい、現地で薬を買いましたが、現地の人たちも外出時はマスクのようなものをしている人が、少なくありません。

道は兎に角バイクでいっぱいです。ラッシュアワーには、数え切れないほどのバイクが波のように押し寄せられます。まだ車の台数が少なく、ほとんどの人がバイク利用なんだそうです。

また、ハノイ市内は、日中トラック乗り入れ禁止なんだそうで、なんでもかんでもバイクで運んでます。私が見たのは、冷蔵庫でし



- 2.つり戸棚や床下収納がない家(収納したものが一望できる家)
- 3.のぞかれない安全な家
- 4.明るい家

佐藤さんはこのすべてに
応えてくださって、そのひとつひとつに私は感嘆したのですが、中でも、私がいちばんに佐藤さんの才能を感じたのは、LDKの作り方。

ここの敷地は会社の駐車場に面していて人の出入りが多いので、LDKは私の希望で、四方をすべて壁で閉じてもらったんです。そうしたら佐藤さんは、その四方を壁で囲んだ空間の天井をぐっと高くして、上部の天井付近の壁面に沿って横長の連続した窓をつけてくれたんです。お陰で、LDKは信じられないほど明るく開放感のある空間になりました。

下から窓を見上げると、昼間は空や雲、夜は月や星が時間とともに動いていくのがわかって、空想が広がります。ここに奮発してお気に入りの家具を揃え、お友達を招いて楽しくおしゃべりしたり、ひとりで好きなだけ映画や本や音楽に没頭できるのだと思うと、ただただうれしくて胸がいっぱいになります。本当に佐藤さんに頼んで家をつくってよかったとつくづく思います。

今回は、じつは私にとって3度目の家づくりでした。1度目はリフォーム、2度目が新築、そして3度目の今回こそ、真の終の住処ができました。これまでの経験をふまえて、これからはフラットに暮らすこと、そしてもう物を増やさないことを心がけます。最初から手抜きで生活できるような工夫をあちこちにしてもらったので、きっと快適な空間を維持していけると 생각합니다。

とりあえず、困ったときにはすぐ来てもらえるように、佐藤さんとはこれからも仲良くしておこうと思っています(笑)。



たが、牛や豚もバイクの後ろに乗せて運んでいるのだそうです。

街は大型店が少なく、商店が軒を連ねているのですが、路地も数多くあり、ちょっと怪しげな雰囲気を醸し出しています。ただ、治安がとても良く、一人で、夜うす暗い路地をウロウロしても、全く問題ありません。

料理はとても美味しいです。一緒に旅行した人の中に、香草類がダメと言う人がいましたが、「ノンパクチャー!!」と連呼すれば、わかってくれます。私はパクチャー大好きなので、現地の人と全く同じものを食べていましたが、どの料理も美味しかったです。食事が合うというのは重要です。結構ベトナム好きになりました。

